

〈沿岸域を対象とした環境防災研究〉

[キーワード: 海岸インフラ・コミュニティデザイン、持続性科学]

〈准教授〉 〈山中亮一〉

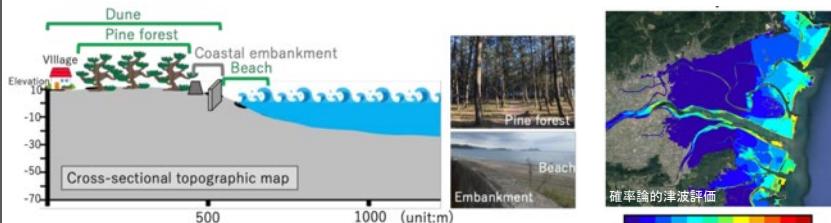
水環境再生研究(尼崎運河、神山町)

- ・生物を活用した循環型水質改善の技術開発
- ・水質浄化活動を中心とした地域づくり研究



NbS活用インフラデザイン(大里海岸、徳島県東部、沖縄)

- ・風土と歴史を活かすグリーンインフラ活用
- ・津波・高潮の被害低減策と見える化、・サンゴ保全



内容:

沿岸域での環境と防災の両立やシナジー効果を創発に関する研究開発を行なっている。専門分野は、船舶海洋工学、海洋工学、環境水理学、水工学、海岸工学、環境学、環境衛生工学、生態系工学、環境社会学、防災学などを経ており、主に水辺と人との関わりに基づくインフラデザインの在り方に強い関心がある。研究スキルとしては、流動・水質・生態系解析(現地調査、数値解析)、社会調査(アンケート、ヒアリング、テキストマイニング)を基本としており、研究フィールドは尼崎運河(兵庫県)、神山町、大里海岸(徳島県)、徳島県東部、浜崎海岸(沖縄県)、大阪湾、東京湾、陸奥湾、渤海(中国)など。関連するキーワードとしては、グリーンインフラ、ハイブリッドインフラ、生態系サービス、水質管理、生態系保全・創出、環境材料、環境教育、環境コミュニティデザイン、合意形成、海洋モデル、海水交換、気象擾乱、海浜変形、液状化、津波、高潮、確率論的津波評価、インクルーシブ防災等。社会貢献活動は、環境再生事業支援(技術指導、運営、環境教育)、行政の各種委員会委員、若手技術者指導、出前講義等。

分野: 土木工学およびその関連分野

専門: 水工学関連

E-mail: ryoichi_yamanaka@tokushima-u.ac.jp

Tel. 088-656-7334

HP : <https://marine-collabo.amebaownd.com/>

